

宇津木台 森遊会 実施報告 「第8回定例活動」

No.2022-08

実施日	2022年11月27(日)10:00~13:30	天候:晴れ	記録:金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 4名(男性3、女性1)矢島、松本、中村、井手		
	インストラクター:金森		

実施内容

活動12年目の第八回目。落ち葉の晩秋、蚊はもういない。しかし、日向や作業中は汗ばむ陽気。 物置の付近、前回ナラ枯れと紹介した大木が伐られているが伐った材からキクイムシが拡散して広が ると言われている。材は回収、焼いたうえで切り株にはシートをかけるなど対策が必要だ。

緑地内は落ち葉の最盛期、ジョロウグモも大きなお腹のまま動かない、オスはもういない。

前々回、前回に引き続き小川を上流から除伐していく、水辺を明るくするのが目的で、斜面などは人 が容易に近づけないようそのまま笹などを残しておく。小川は7年ぶりの整備のため、アオキや笹が繁 茂して作業は難航した。カンアオイなど貴重な植物が増えている、7年前の成果だろう。

およそ1時間半で下流終点までの3分の2を綺麗にした。次回は終点まで完了させると誓う。

物置の広場に戻り昼食開始、おでんとうどんをいっぺんに煮込む、これが正解で味付けが丁度よかっ た。次回はさらにサプライズで○○を増やしてパワーアップ。使用した道具を掃除して解散となった。



ナラ枯れを伐ったようだ



切り捨てではキクイムシが増える 落ち葉のステージ





年に一度の別世界





下流終点まで残り3分の2





明るくなっていく





残り3分の1は次回へ



終点まで薄暗いエリアが続く



終点のみ草が刈られている



お疲れさまでした



おでん+うどん



松本さんからコーヒーの差し入れ 美味しく頂きました



連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。